

第1回講座

自然の大切さを考えるワークショップ

パークレンジャー養成基礎研修

2019/4/14

NPO法人日本パークレンジャー協会



1. 自然とは?

自然 (しぜん) = Nature -- 辞書を引くと

- * 人間を含めてこの世のもの 全部
- * 人工的でないもの
- * そのものに本来備わっている性質、天性、本性
- * 自ら生まれて成長・変化・消滅していくもの

自然 (じねん) -- 古来からの日本語

自(おの)ずからの性質に従って 然(しか)るべくあるもの
(あるがまま)

2. 西洋的自然観と日本の自然観

■ 西洋的自然観

* 自然は神様が作った / その身代わりが人間

神様 → 人間 → 自然

人間中心、自然は物、自然は克服すべきもの

■ 日本の自然観

* 自然「じねん」という考え方 : 自然を物と見ない / 「あるがまま」

* 自然の中に神様

自然災害/自然の恵み/ 不可思議/生命力 → 自然の力に畏敬・尊敬

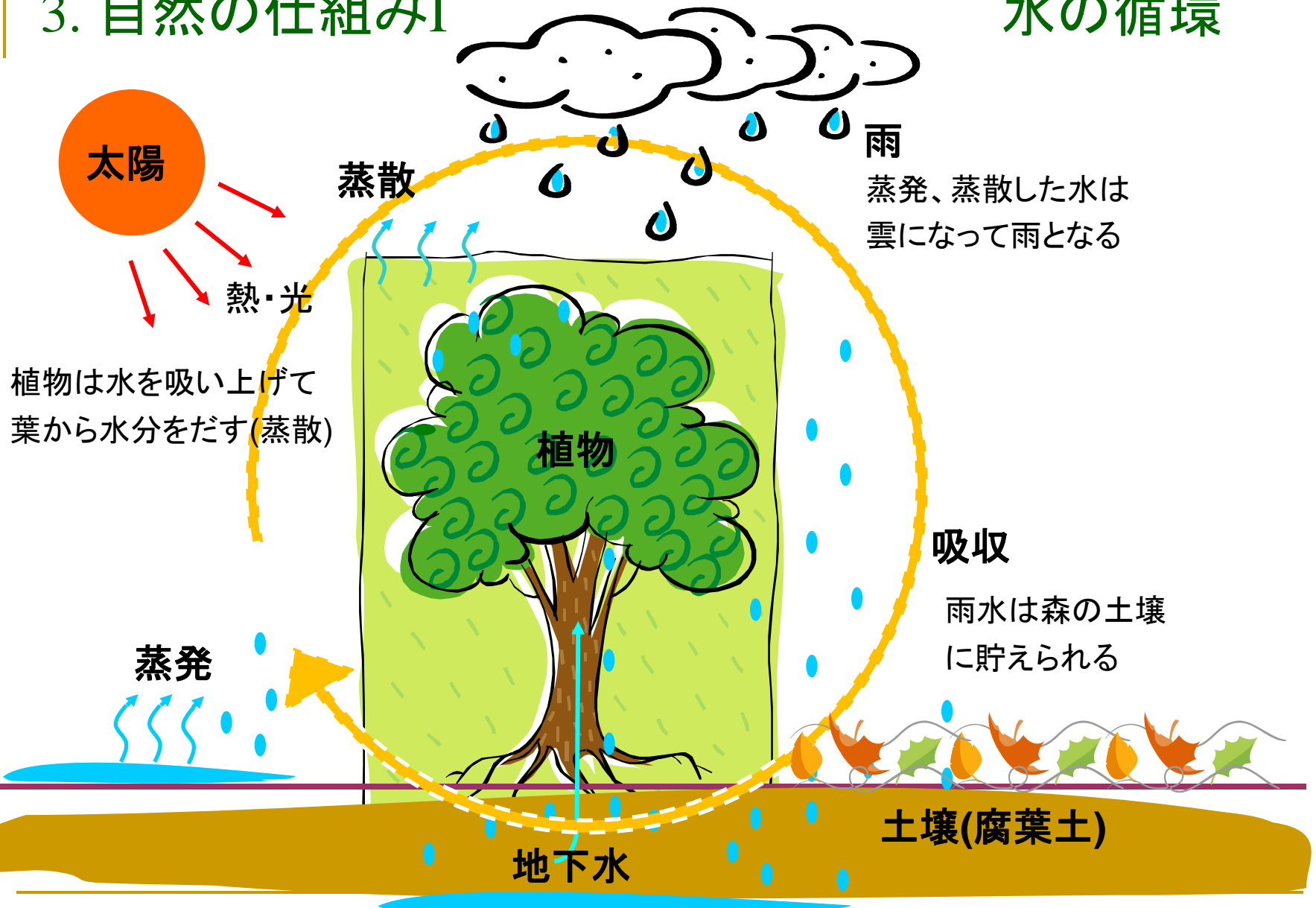
* 人と自然はつながって生きている

生き物は関係しあっている/マタギ/ご先祖様 → 共生・生命に感謝・ご先祖様

西洋：自然は物、日本：あるがままに見る

3. 自然の仕組みI

水の循環



植物は水を吸い上げて
葉から水分をだす(蒸散)

蒸発、蒸散した水は
雲になって雨となる

吸収
雨水は森の土壌
に貯えられる

水は地上と空を循環している

4. 自然の仕組みII 生きもののつながりと循環



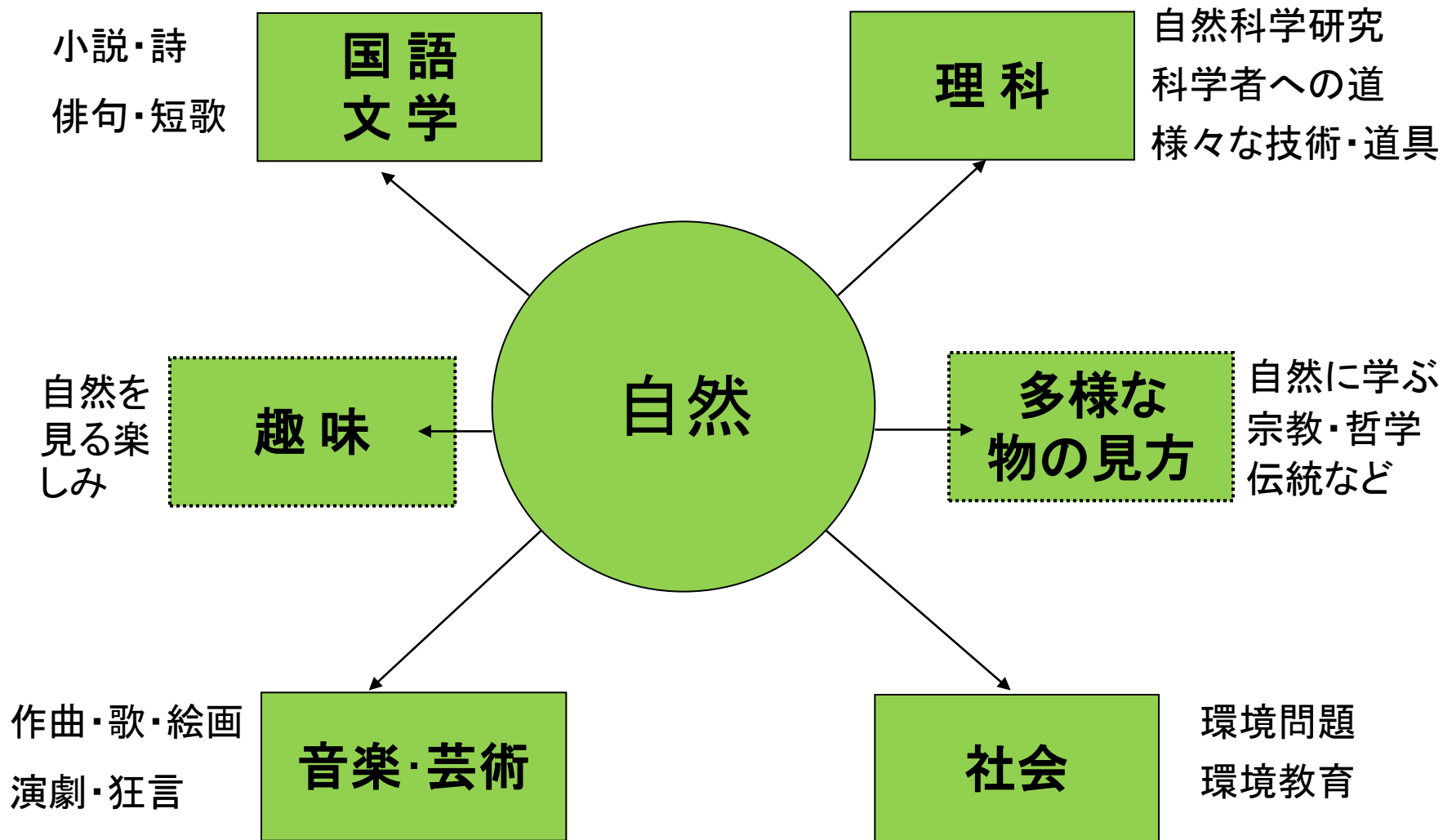
生きものはつながって生きている

5. 自然の大切さ

- 人は自然と言う仕組みの中で生きている
 - 自然はさまざまな生き物のつながりで成り立っている (食物連鎖)
 - 水、空気、衣・食・住 (基本は植物から) 燃料、医薬、資源...
 - 人も自然の一部 **自分とは → 自然の部分と書く**
- 人は自然を観察して色々なものを作りだした → **次ページ**
- 生命誕生の歴史 : 「宇宙 → 地球 → 生命の起源」
 - 私たちはどこから来たのか? ルーツ(生命の誕生)は共通の祖先
- 自然の中に神様 / 自然への畏れや尊敬
 - 自然災害・自然のめぐみ・不可思議・生命力/ ご先祖様

人は自然の仕組みの中で生きている/自然は共通の祖先をもつ

5-1. 自然を見ることから生まれたもの



人は自然からあらゆるものを学んできた

5-2. 私たちの祖先

JT 生命誌絵巻より

現代の色々な生きもの



地球上の全ての生きもののルーツは38億年前の共通の祖先

6. 自然の大切さを伝える活動とは

パークレンジャーの活動は人に自然を分かり易く伝えること
そして自然を大切にすること

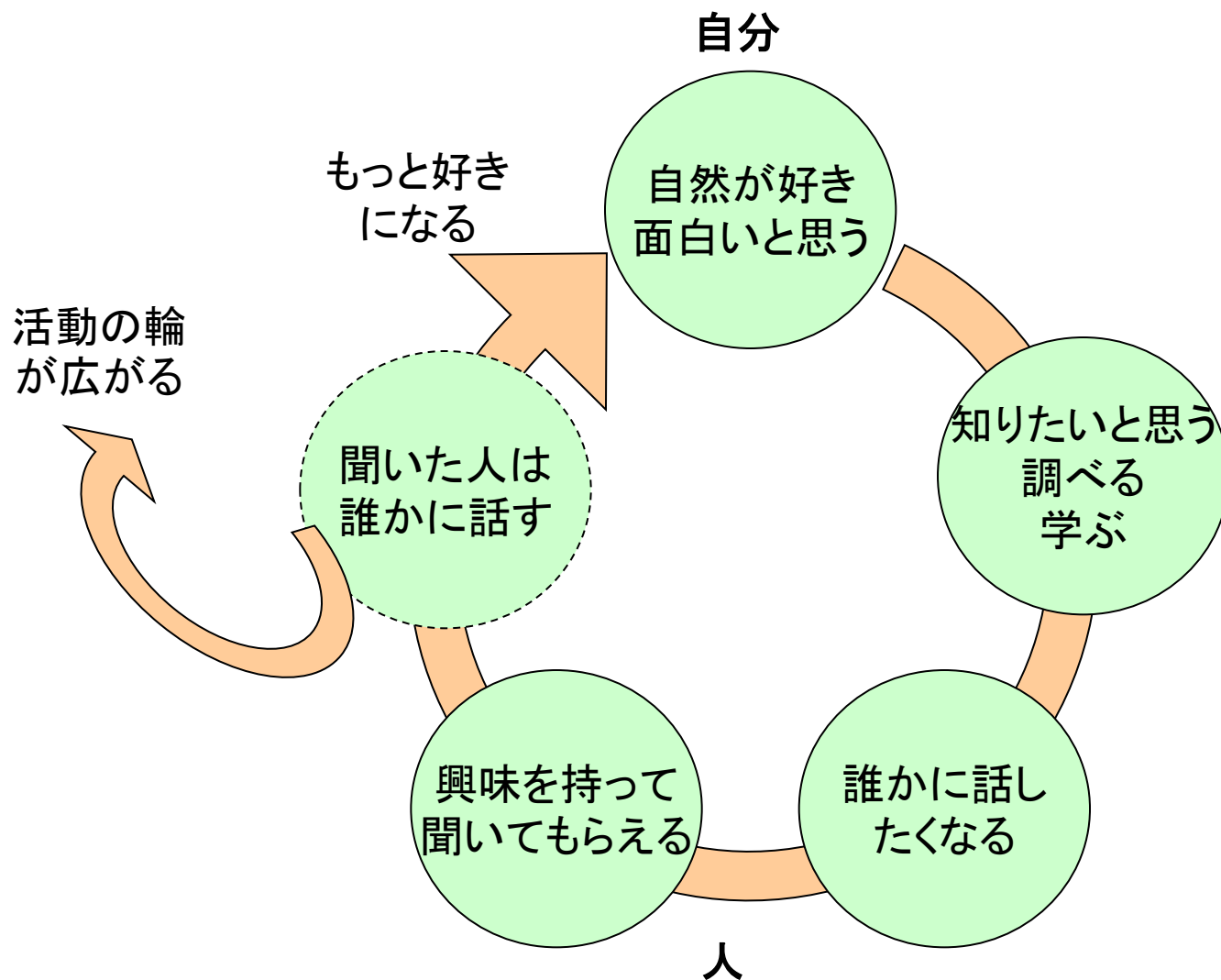
体験する → 自然を知る → 自然を大切にする
(楽しむ) (理解する) (行動する)

人は自然の美しさや不思議さ、面白さの発見など
楽しい経験をするをくり返して自然のことを知る

その自然が身の回りであることを実感できるように
なって始めてその大切さに気づき守ろうと言う気になる

パークレンジャーは自然のことを分かり易く伝える森の案内人

7. 活動のサイクル



「自然に興味を持つ → 学ぶ → 伝える → 更に学ぶ」サイクル